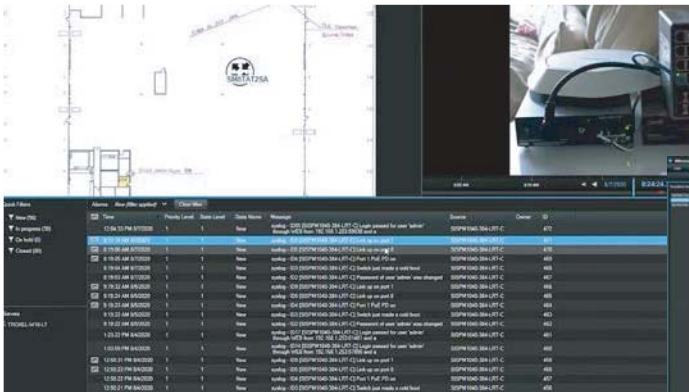


## スイッチの障害通知やPoEデバイスをクイック・リンクで監視するためのソフトウェア・プラグイン for Milestone Xprotect

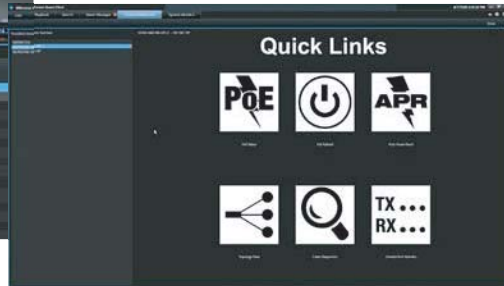


### 製品情報

**MS-PLUGIN-01**  
ソフトウェア・プラグイン  
for Milestone's XProtect ビデオ管理システム  
(VMS)

VMSでサポートされる  
PoE+/PoE++スイッチ

- SM8TAT2SA
- SM16TAT2SA
- SM24TAT2SA
- SISPM1040-362-LRT
- SISPM1040-384-LRT-C
- SISPM1040-582-LRT
- SM24TBT2DPA
- SISPM1040-3166-L
- SISPM1040-3248-L



MS-PLUGIN-01は、MilestoneのXProtectビデオ管理システム（VMS）で使用するためのソフトウェアプラグインです。このプラグインは、MilestoneのXProtect VMSと、移行ネットワークのデバイス管理システム（DMS）ソフトウェアを備えたマネージドスイッチとの統合を提供します。ソフトウェア統合は、セキュリティ

### 特徴

- 次のSyslogイベントをモニタリング
  - 認証
  - 認証失敗
  - 起動
  - コンフィグレーション
  - コンフィグレーションの失敗
  - ポートのリンク状況
  - ネットワーク障害
  - PoEイベント
- Syslogイベントのルールは、設定通りに動作するように構成可能
- イベント発生警報を定義可能
- Milestone Smart Clientワークスペースを介したスイッチの制御
- トランジションのスイッチをマップに追加する
- キースイッチ機能に直接リンクされるホットボタン

これらの機能がサポートされるスイッチは右上に記載の通りです。

管理者とネットワーク管理者がビデオエンドポイントとそれらが展開されているネットワークの両方を簡単に管理できるように設計されています。このソリューションは、ユーザーに深いネットワークの可視性、安全なリモート診断、および接続されたデバイスに関する豊富な洞察を提供します。MS-PLUGIN-01は2つの場所にインストールできます。マイルストーンイベントサーバーを実行しているコンピューターにインストールして、イベントサーバーが移行ネットワークスイッチからのSyslogイベントをリスンできるようにすることができます。また、スイッチと同じネットワーク上で実行されているスマートクライアントコンピューターにインストールして、ホットボタンリンクを介して特定のスイッチ機能を制御することもできます。

### 仕様

システム	システムは、Milestone XProtect Express +、Professional +、Expert、および Corporate 2019R1以降を実行しており、Milestoneのすべての前提条件を満たしている必要があります。
Visual C++	プラグインのクライアント側を動作させるには、Microsoft Visual C++ 2015 64ビットが必要です。

### クイック・リンク

次の管理機能への即時アクセスを提供するための一般的なタスクのメニュー

- PoEステータス（電力供給状況の把握）
- ポート毎のPoEリポート条件の入力や確認
- APR（自動パワーリセットの有効/無効化）
- トポロジー・ビュー（接続デバイスなどの一覧マップを自動作成）
- ケーブル診断（ケーブル長の検出など）
- ポートの統計情報やトラフィックの表示